

「セインツ5、6年生の歌」ができるまで

担任 密山智宏

5、6年生は同じホームルームで児童数は16名です。教室では、縦横四列に席を並べています。四人ずつのグループを作ると、ホームルームの話し合いでも体育のチーム作りでも実に便利です。国語の時間に俳句を作らせると皆じょうずに作ります。そこで、詩の合作をしようと思いつきました。一人が七五調の短い言葉で一節ずつ書くのです。ただし、詩の初めを自分の名前の最初の音で始める事にしました。たろう君なら、「たいせつな君 友達だ」という風に。テーマは「5、6年生」で、元気が出る詩を作ろうと呼びかけました。出席番号の順番に5年生、6年生と一節ずつ並べるとどうなるでしょうか。

一節、一節が不思議とつながったのは彼らの心が通じ合ったからでしょう。

セインツ5、6年生の歌

作詞：2011年度5,6年生

作曲：密山智宏

- (1) ギターをひいて楽しもう
勇気を出して歌おう
楽しく学ぶセインツで
信じて祈るイエス様
助け合うのがセインツだ
かきわけ進めレッツゴー！
豊かに育つ子どもたち
望む願いをかなえよう！

- (2) 礼拝静かなお祈り
大切にする聖学院
毎日笑顔で遊ぼう
笑顔いっぱい楽しいな
ステキなんだよセインツは
芝生をけてかけようぜ！
行く手をはばむ者たおし
ブランコゆれる楽しいな！